

■マリンエンジニア 7月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「人工知能 (AI) と戦えますか」。英訳を併記した機関故障例は「主機関電子制御 ICU (Injection Control Unit) 作動不具合」、「WBP ケーシング亀裂損傷」と「主機関排気弁吹き抜け」。労働問題は「職場の懇親会について」。技術資料は「統合船舶運航・性能管理システム”K-IMS”の開発」(平成 29 年度阪神地区技術講演会)。

船舶機関士からの投稿記事は、「ヤング頑張ってます」、「体験記」など。連載の港便り Part7 「現地・現場主義の推進～即応力を発揮する港へ～京都舞鶴港(第 3 回)」。他に「第 67 回通常総会議事録」、「通常総会後の懇親会開催」、お知らせ「第 44 回戦時徴用船の最期 大久保一郎遺作展」。など。  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5 階 ☎03・3264・2518

創刊1972年2月20日第5種郵便認可 定価1冊600円 郵番 00399-3-20433 01100-0-25332 ISSN 0287-283X  
奇数月1日発行

# マリンエンジニア

The Marine Engineer

2018  
No. 852

7 月号

—平成29年度阪神地区技術講演会—  
「統合船舶運航・性能管理システム”K-IMS”の開発」

Mail Addressの登録を全正会員の皆様へ  
お願いしています。事務局へ連絡ください。



Engineering Clean



一般社団法人 日本船舶機関士協会

Japan Marine Engineers' Association